

接着芯の貼り方

<<要点>> ※下に細かな説明を記載しておりますので、初心者の方はご一読くださいませ

- ・アイロンはスチームOFF、設定温度は中温(140~160℃)
- ・布地は必要な分より余分にカットし、事前に地直しし、しわやゆがみを取る
- ・接着時、アイロンは上からのせて充分(10秒強程度)プレスし、滑らせない
- ・冷めるまで触らない
- ・芯を貼り終えてから裁断する

◆準備◆

- ・布地は地直しします。地直し後畳んでしわが出来ている場合は必ず伸ばします。
→芯を貼るとしわやゆがみが取れなくなります。
- ・アイロンはスチーム機能を切り、中温(140~160度)で使用します。
→スチーム機能を使うと芯が縮むことがあります。
→設定温度が低いとのりが溶けず、高すぎるとのりが焼けて使えなくなったり布地が反り返ったりします。
- ・布と接着芯の間にゴミが入っていないことを確認しましょう。
→接着した後に取るのは至難のわざですし、表に響いてしまうこともあります。
- ・接着面(ざらざらキラキラしたのりがついているほう)が布地の裏面と接していることを確認しましょう。
→反対にアイロンをかけてしまうとアイロンに接着芯がついてしまい、後処理が大変です!
失敗したときはアイロンクリーナーを使います。

◆接着◆

- ・アイロン台の上に布→接着芯→あて布(なければあて布は省略OK)を置き、
中央から外側へ、体重をかけて1ヶ所10秒強、決してすべらせずに
接着していきます。
→中央から外側へかける理由は、空気が入ってぼこぼこになるのを防ぐためです。
アイロンをのせる前に手で空気を抜くのもお忘れなく。
→体重をかけてしっかりプレスするのは、アイロンで接着のりを溶かしただけでは芯と布がくっつかない(はがれてしまう)ためです。
しっかり圧着させましょう。
→すべらせると(縦・横・斜めいづれでも!)布地が伸びたりゆがんだりしますので厳禁です。
「のせる・押す(ずらすず、まっすぐ下へ)・持ち上げる」この動作を繰り返します。
一旦アイロンを持ち上げたら、次はすぐ横に再びのせて圧着していきます。
冷めるまでは糊が定着していませんので、触らないようにします。

HUG AND KISS Handmadeshop

<http://hugandkissbaby.cart.fc2.com/>